平成30年度(29年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市産業文化センター >

 1. 指定管理者名
 株式会社 ピーウェル

 2. 指定期間
 平成28年 4月 1日 ~ 平成33年 3月31日 (1)受付業務に関すること。 (2)施設の管理運営に関すること。 (3)施設の管理運営に関すること。 (4)自主事業を実施すること。

採点表 評価項目		細目 配	点探点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四括五入)		分析、評価、指示等	得
運営・利用状 1 況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日 数×営業時間)	,平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、 95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用 率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	H23 大ホール系…24.6%、会議室系…36.1% H24 大ホール系…22.5%。会議室系…35.9% H25 大ホール系…18.8%。会議室系…33.9% H26 大ホール系…22.8%、会議室系…30.5% H27 大ホール系…20.3%。会議室系…40.0% H28 大ホール系…21.4%。会議室系…40.0% H28 大ホール系…21.4%。会議室系…28.4%	ま
				大ホール系: 平均値比(125.7%)=利用率(26.9%)÷21.4%上記(2)適用 会議室系 : 平均値比(101.0%)=利用率(28.7%)÷28.4%上記(2)適用		H29 大ホール系…26.9%、会議室系…28.7% ※平成25年度は、1/21~3/13まで5階大ホールの空調修繕のため45日間(月曜日を除く)使用不可。大ホール及び主催者事務室の利用率を、311日から45日を引いた日数で算出。また28年度は、6/20~7/3まで3階の空調修繕のため12日間(月曜日を除く)使用不可。3階会議室は、利用率を308日から12日を引いた日数で算出。	
		②利用人数 5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、 95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	H23 大ホール系…34,359人、会議室系…49,852人 計84,211人 H24 大ホール系…32,445人、会議室系…53,221人 計85,666人 H25 大ホール系…26,063人、※会議室系…35,720人 計61,783人 H26 大ホール系…24,071人、会議室系…32,920人 計56,991人 H27 大ホール系…24,584人、会議室系…32,920人 計56,091人 H28 大ホール系…24,584人、会議室系…32,094人 計56,362人 H29 大ホール系…28,875人、会議室系…32,094人 計56,362人 H29 大ホール系…28,875人、会議室系…29,371人 計58,246人 ※空調設備改修工事による使用不可期間を踏まえ、H25大ホール利用人数については、実数22,292人を営業可能日数(311~45=266日)で割り戻した数字を用いて計算。22,292人×311/266=26,063人また28年3 階大会議室についても実数29,444人を営業可能日数(308-12=296日)で割り戻した数字を用いて計算。 29,444人×308/296=30,638人(2階ミーティングルーム利用人数1,456をブラスして32,094人	5
				大ホール系: 平均値比(119.0%)=利用人数(延べ28.875人)÷24.268人(上記(2)適用)会議室系 : 平均値比(91.5%)=利用人数(延べ29.371人)÷32.094人(上記(2)適用)			
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点) 15		仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書 5 の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	・第12回企業お見合い、第52回発明くふう展への協力 ・貸出時間前及び後の延長対応	仕様書に忠実 10点	会場設営、音響、空調、備品等の貸出において積極的な協力を得た。	
	(3)自主事業の企画・運営	実施(15点) 1	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点	新規自主事業を4件実施。またその他の自主事業についても例年通り実施。 ・「たじみ・可児歩こう会」設立からの歩み写真展(H29.7.1~H29.7.14、来場者数720名) ・多治見の魅力発信事業(ミニコンサート・太鼓の演奏・書道パフォーマンス・プロレス)(H29.11.5、来場者椅子席850名、立見客250名) ・ひな撞飾りと陶人形ワークショップ(H30.2.3~3.3、来場者2500名) ・ひな祭りグッズを作ろうワークショップ(H30.2.17~2.18、定員10名)	期待以上 12点	新規自主事業を4件実施した。新規事業の「多治見の魅力発信事業」や「ひな壇飾りと陶人形ワークショップ」では、施設の設置目的の一つである市民の生活文化に関係する活動をおこなった。	
	状況(10点)	①清掃	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0 点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	毎日通常清掃の他、会議室等使用終了後に随時清掃。 新町1丁目の資源回収の立ち番2回協力した。	10点
		②保守·点検 ③保安·警備		適正に実施されている。 開館日は2時間ごとに警備の見回りを行っている。	適正(普通) 2点	法定点検、日常点検ともに、適正に実施されている。	
				開助日は32時間ことに言願の元回がで17万といる。 1階エントラント不良器具点灯調査バルブ不良修繕、自家発電用潤滑油交換、4階多目的便所フラッシュバルブ取替修 繕、5階吊物機構制御盤内電磁接触器交換修繕、4階商工会議所他6ヶ所蛍光灯器具取替	適正(普通) 2点 適正(普通) 2点	適正に実施されている。 必要に応じて対応できている。 建物が老朽化してることもあり、保守点検結果に気を配り、小規模の修繕を行っていく必要がある。	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		適正に実施されている。	適正(普通) 2点	週に1回程度、指定管理者が危険個所の有無について確認している。	
		①文書管理	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、 5 不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている。	適正(普通) 2点	必要に応じて参照できるよう管理されている。	10点
布設管理状況 25点)		②環境への配慮		適正に実施されている。	適正(普通) 2点	多治見市の環境基本方針に基づき、廃棄物の抑制、減量化に努めるなど適正に行われている。	
3点)		③パリアフリー		エレベーター内に車イスの方でもボタンが押しやすいよう補助具を用意するなど配慮している。 スローブ、身障者用トイレ、点字表示などが、常に正常に機能するように動線をふさがない等配慮している。	適正(普通) 2点	備品あるいは看板などの掲示物の配置や、通路などに物を置かないようにするなど、設置されているバリアフリー設備がきちんと機能するよう配慮されている。	
				適正に実施されている。	適正(普通) 2点	市備品の状況をきちんと把握しており、古くなった機器などの取り扱いについても市への提案を行っている。 毎年の備品台帳確認作業についても遅延なく実施されている。	
		⑤個人情報保護		適正に実施されている。	適正(普通) 2点	多治見市産業文化センター指定管理者仕様書に基づき、個人情報の保護の徹底が図られている。文書については、事務所に保管し、職員が不在時には事務所全体が施錠されるよう徹底されている。	
		⑥事故等への対応	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	適正に実施されている。	事故なし・対応に不備 なし 0点	いずれの事故も適正な対応がなされている。	
当該施設の経営 5点)	4状況	①事業収支	5 当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満 ~100%:4点、100%未満:3点	72,851,839円÷72,420,691円×100=100.6%	105%未満~100% 4	指定管理委託料、利用料収入及び国の補助金の範囲内で適正に行われている。	
より良い施設 運営のための 4 ^変	(1)市民・利用者の声の 反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映 1	0 期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~ 1点	1階エントランスホールにアンケートボックスを常設。 会議室等利用者にアンケート記入用紙を配布し、ニーズ把握に努めている。	適正(普通) 6点	利用後のチェックリストに意見記入欄を設け、随時意見を伺う体制ができている。	
		②苦情対応 !	5 期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	収容台数が少ない、車両の車高が高くて利用できないなど駐車場に関する36件の意見・要望はあったが、適切に対応 した。	苦情なし・適正(普通) 4点	駐車場の収容可能車種及び台数については、随時丁寧に説明し、華柳及び豊岡駐車場の案内を行っている。	
		ま実施のための提案・姿勢、上 ないその他の成果ポイント 1	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 5 期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~ 物足りない:8~0点	資源回収場所を提供し年2回立ち番として協力した。 利用者からの要望による9時前及び21時半以降の開館(大ホール系34時間、会議室61時間)及び臨時開館(大ホール 系4日、会議室3日)を行った。	適正(普通) 11点	産業文化センター利用者及び周辺住民と良好な関係が築けている。 9時前及び21時半以降の貨施設利用 大ホール系 34時間、会議室系 61時間。 臨時開館 7日。警報待機 2日。	
(1)報告書類の提出状況		(提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不 備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中 程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている。	遅れ・不備なし 減点な	提出書類の遅れ、不備もほとんどなく適正に処理されていた。	
(減点方式)	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等 0		指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容によりム1~ム3点) 1 指示等なし対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微): Δ1、対応等が期待以下(中程度): Δ2、対応等が期待以下(それ以下): Δ3	軽微な指示、問合せについては迅速に対応。本社への確認が必要な件に関して時間がかかる。	指示等なし・対応等が 期待どおり 減点なし		
合計 10		11	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 00良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・概ね良好な管理が無されている。 ・市の事業開催に関する積極的な協力は評価できる。 ・産業文化の活性化に受するような自主事業についても新規で実施している。	É